

■■■ 前回のふりかえりシートまとめ(11月 22 日分) ■■■

1. 今日の話し合いでよかったこと

- ファシリテーターの方がいた事で進行がスムーズだった。
- 色々な世代の意見が聞けたこと。
- 多方面のおもい、声が聞けたこと。
- たくさんの意見が聞くことができ良かった。ファシリテーターの方がいたので話しやすかった。
- 皆さんから沢山の意見を聞いて色々な課題があることも感じた。今後はその課題を踏まえ、よりよい居場所作りを考えたい。
- ファシリテーターがいてくださり、よかった。
- グループの人数がちょうどよく、話し合いがスムーズにできた。
- まず、自分では感じていなかった機能面を知ることができた。知っている以外でも必要としている人が多く仲間が増えた気がした。
- 児童センターを残したい思いは、皆共通しており、市の財政が破綻してまで残せ！と言うことは無かった。皆おもいやりがあるのだな！と思った。
- 皆様の早通児童センター愛が強く感じられた良い話し合いでした。
- 地域のみなさんが児童センターへの愛が強く、さまざまな意見が聞け、貴重な場になりました。
- 児童センター廃止！ではなく、役所の方もどうしたらいいのか考えていただけているようで安心しました。
- 地域に公共施設が建設された経緯と、今も当時の熱意が地域に残っていること。地域でセンターが果たしている役割を詳しく知ることができた。
- 立場の異なる人と対面で話げできた。
- ファシリテーターが質問をしてくれたので出た意見がより深まった。
- 話し合い、グループ分けなどしてよかったと思う。
- 児童センターの重要性を改めて認識できた。地域の方の児童センター愛を感じ取ることができた。
- 住民の皆さんの生の意見は刺激的でとても心強い気持ちになりました。また、他のグループの発表からは考えもしなかった意見を聞けて、イメージが膨らんできました。
- 地域密着施設のあり方について、いろんな意見が出ました。参加者が真摯に取り組む意見交換の様子を見て、早通地域の福祉関係全体の取り組みについて、頼もしく感じました。
- 自分の意見を付箋に書き出す形式でたくさん意見を出すことができた。
- 他の班の意見も共有し知ることができた。

2. 話し足りなかったこと

- この児童センターの力を、学校のいじめや心の問題など、広めることで問題の解決になってほしいと思った。
- 児童センター利用状況を見ても R5 年は増えているので、何らかのかたちで児童センターは必要だと思う。
- 土日夜等の施設解放について。不登校児童の居場所（コミュニティ）に伴う相談員の配置は、等
- 児童センターとコミュニティーセンターの複合化施設が、資料にもある維持してほしい機能を全て組み込むことができると思います。地域の方も 1 番納得のできる計画だと思います。
- 少子化対策を全国的におこなっているのに、子供の施設をなくすのは少子化に拍車をかけることだと思います。
- 早通児童センターは他の地区からも、ここがいい！と利用しにくる方がいるほど、人気の施設です。
- さまざまな施設に機能移転することは今の機能を維持するのは難しいと感じる。（支援センターには小中学生や地域の方は行きにくい。小学校には幼児や中学生や地域の方は行きにくい。）
- 具体的な資金面やハード面について。数字の明確化。
- 早通地域の他に、北区全体の施設のあり方（方向性）について、大まかでも知りたいと思いました。
- 次回の話し合いに向けて、どういう案があるのか。（今回出た意見をどのようにまとめるのか？）
- 誰かが話している途中でも他の人が入ってしまうので、なかなか全員の意見をゆっくり聞けないと感じました。

3. 全体を通して、ご意見や質問など

- できれば市の職員から具体的なお金の話をしてほしい。現状のコスト、維持した場合のコスト、など。
- どの方も経費（維持のため）に注目されているようでした。それが前向きな思考にならない原因になっているのではないかと思います。
- 各グループ同じような意見だった。児童センターは子供だけではなく、地域の交流の場だと思う。たくさんの意見を聞いていただき、市の方も考えていただければありがたい。
- 身体を使った活動が出来る広い場所を要望。ルールや思いやりを遊びを通じて学びたい。
- たくさんの意見を短時間で話し合えよかったと思う。
- 次回は、市の福祉予算と児童にかかわる予算が全予算のどの位なのか、他の予算と比べてわかる資料がほしい。

- 今回の会で得られたことを、次回までに忘れる方もいるので、振り返りを次回に欲しい。
- 行政としてはあまり長引かせるのは良くないと思っているが、この2、3年で世界は大いに変わり、市も大いに変わってくるものと思う。そんな状況を考えながらじっくりと検討していければと思います。
- たくさんの意見が出る事はとても良い会になったと思う。そして良い方向に進んで行く事ができる事をのぞみます。
- 課題1のグループワークの時間が短く、1回ずつしか意見を言う時間がなかったので、限られた時間ですがグループワークの時間がもう少し長いとよかった。
- 来年度から開館時間が10～18時になるようですが、議会で区長が「長期休みは柔軟に対応する」と言っていました。4/1も長期休みですがどうなりますか？
- ひまわりクラブとの区別はどうするのでしょうか？
- 木崎の一部だった早通地域を独立させた苦勞が50年前にあり、今も当時と変わらない思いで関わる地域の人がたくさんいることに驚いた。
- 国（子ども家庭庁）と逆行しているという意見もあったが、今回の話し合いでサードプレイスや防犯機能があることもわかったので、福祉や子ども教育に限らず幅広い分野の課題なども含めて考えられたら良いなと思った。
- 機能移転は難しいという意見が多くでていたので、複数の事例があると移転した場合のイメージが持ちやすく検討しやすいのではないだろうか。
- 活発な意見交換ができて、今回のようなやり方は良かったと思う。地域全体にこの意見を示して行って欲しいと思いました。
- 時間が少ないと感じます。
- 市への要望事項（お金の件）について、次回までに方向性を示してもらえるとありがたい。
- 2回目の検討会も同じグループで行った方が良いと思います。（チームワークを深めた方が深い意見も出しやすい）議員の方にもグループの輪に入って、私たちの声を実際に聞いてもらいたいです。
- 第2回の前に全戸配布をして、住民からの意見は取り入れる予定ですか？それとも周知のみの予定ですか？
- 来年度から18時まで開館になるが、ひまわりクラブとの差別化はどう考えていますか。
- 議員さん2名がせっかく参加してくださったので、全体を見て回る等してほしかったです。
- 第2回、地域総務課や財産活用課からの考えも含めて案を提示していただきたい。
- コミセンの老朽化も問題になっているので児童センターを含め誰もが利用できる地域密着施設として複合化するのが住民も納得する形ではないかと思っています。それが実現するまでの工事期間などに一時的に小学校を間

借りすることは許容範囲だと思います。(過去に耐震工事で一時的に借りたこともあった)

- 友達と来る子より、一人で来る子の方が多い状況。用事がなくても行きたい時に行ける場所、誰でも行ける場所であることが大切だと思います。
- 昔児童センターで遊んでいた中高生、20代の社会人なども時々顔を出し子どもや地域の方と交流している。子どもだけでなく誰もが地域と繋がれる場所であること、児童センターがその拠点となっていることを重視してほしい。
- 児童センターがなくなることで一気に地域のイメージがマイナスに向くと思います。人口減少も加速し、治安も悪くなるという危惧があります。
- 早通地域の公共施設を集約し、複合化することで期待感のある地域になれば人口も増えるかもしれない。
- 大規模修繕や施設の複合化にかかる費用を具体的に示してほしい。
- 早通の地域をつくってきた方々は、自分たちで店や病院を誘致し、学童のプレハブを建てたとのこと。早通の住民の気持ちはとても強い。仮に複合施設を建てるとして、有志からの寄付も鑑みてほしいです。
- 児童センターの維持費。児童館無料で来られること。
- 一番大事なことは、お金のことだと思う。(児童センター修理にどのくらいかかるか)